津市長が選ぶ！

令和6年 市政の10大ニュース

2024 TOP 10 NEWS POLICY MAYOR

1 こども基金を創設

津市モーターボート競走事業会計からの繰入金を活用し、こども基金を創設。

こども基金を財源としたこども・子育て施策

- こどもの医療費助成（所得制限撤廃、中学生まで窓口無料） 拡充
- 妊産婦の医療費助成（所得制限撤廃、窓口無料、自己負担額全額助成） 拡充
- 妊婦無料歯科健康診査 新設
- １か月児無料健康診査 新設

2 大谷踏切開通

踏切道拡幅工事に続いて推進していた近鉄架道橋改築工事が完了し、12月28日全線開通。

大谷踏切（令和６年11月29日時点）

3 パリ2024オリンピック・パラリンピック 津市出身選手活躍

杉野正尭選手（東観中学校出身）の体操男子団体金メダル獲得をはじめ、津市出身の選手が活躍！

杉野 正尭（すぎの たかあき） 選手
- 体操男子団体 金メダル
- 種目別あん馬 ６位入賞
- 種目別鉄棒 ７位入賞

戸上 隼輔（とがみ しゅんすけ） 選手
- 卓球男子団体 ４位入賞

岡村 真（おかむら まな） 選手
- 体操女子団体 ８位入賞

前川 楓（まえがわ かえで） 選手
- パラ陸上競技 女子走り幅跳び（T63） ６位入賞

4 災害時の受援体制を強化

令和６年能登半島地震の教訓を踏まえ、受援体制を強化。津市災害時受援計画の大幅修正と、津市道路啓開計画の策定へ。

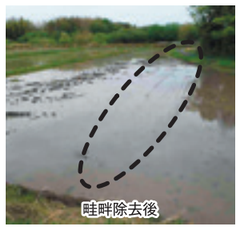
受援に重点をおいた図上訓練の様子

5 耕作放棄地を作らない 津市独自の農家への支援策を始動

既存の農業振興施策に加え、農地の大区画化や担い手確保、獣害対策などに対する営農継続支援策を創設・拡充。

農地区画大規模化支援事業補助金を活用した畦畔除去の例

畦畔除去前


畦畔除去後

6 「その他プラスチック」の再商品化を開始 分別収集見込み量全国１位

「その他プラスチック」1,470tを再商品化し、CO_2排出量を74.7％削減！

収集された その他プラスチック

7 サオリーナ等のネーミングライツ・パートナーを決定

３者と契約を締結し、10月１日から愛称の使用を開始。

8 新北消防署開署

２月26日、大規模災害時に緊急消防援助隊の活動拠点となり、津波避難ビルの機能も持つ新北消防署が供用開始。

9 安東コミュニティセンター開設

７月16日、安東幼稚園の旧園舎を活用した安東コミュニティセンターが供用開始。みえ森と緑の県民税交付金を活用し、内装に県産材を利用。

10 エリアプラットフォーム「大門・丸之内 未来のまちづくり」 ～シェアサイクル導入実験や公園空間の活用実験を実施～

シェアサイクルの導入実験、公園空間活用実験「ふらっと大門・丸之内@お城前公園」などを実施するとともに、公式ホームページを開設。